

支援サービスの種類と組み合わせ

①自立訓練(機能訓練) 定員30名

<対象>

- 医療機関でのリハビリテーションを終えた身体障害者

<支援サービス内容>

社会リハビリの実施

- 医学的リハビリ(身体機能維持・向上)
- 移動訓練(歩行訓練・車いす訓練)
- コミュニケーション訓練(発話、代替手段の練習)
- 生活能力訓練(外出訓練・調理、買い物訓練など)。
- その他の訓練

<サービス期間> 18ヶ月以内(1.5年)

②自立訓練(生活訓練) 定員18名

<対象>

- 高次脳機能障害者
- 身体障害者を主とする養護学校卒業者等

<支援サービス内容>

利用者の課題に適した支援方法の計画・実施

- 神経心理学的手法
- 公文学習
- 自動車運転適性検査装置利用など
- 食事や家事、生活管理といった日常生活能力を向上するための訓練
- その他の訓練

<サービス期間> 24ヶ月(2年)

③就労移行支援 定員12名

<対象>

○就労を希望し、企業などへの雇用又は
在宅就労などが見込まれる障害者

<支援サービス内容>

就労に必要な基本的労働習慣習得のため、
日常生活管理能力の向上

基礎体力の向上

社会性向上 ための支援を行う。

社会生活力向上のために必要な訓練(自立訓練)

事業所における作業や、企業における実習など。

各人の適性にあった職場探しや、就労後の職場定着のための支援。

<サービス期間>24ヶ月(2年)

④施設入所支援 定員60名

<対象>

地域の社会資源の状況等により通所が困難な者

<支援サービス内容>

夜間などにおける入浴、排泄、食事、更衣等
の介護、その他の支援

⑤短期入所 定員 空床利用

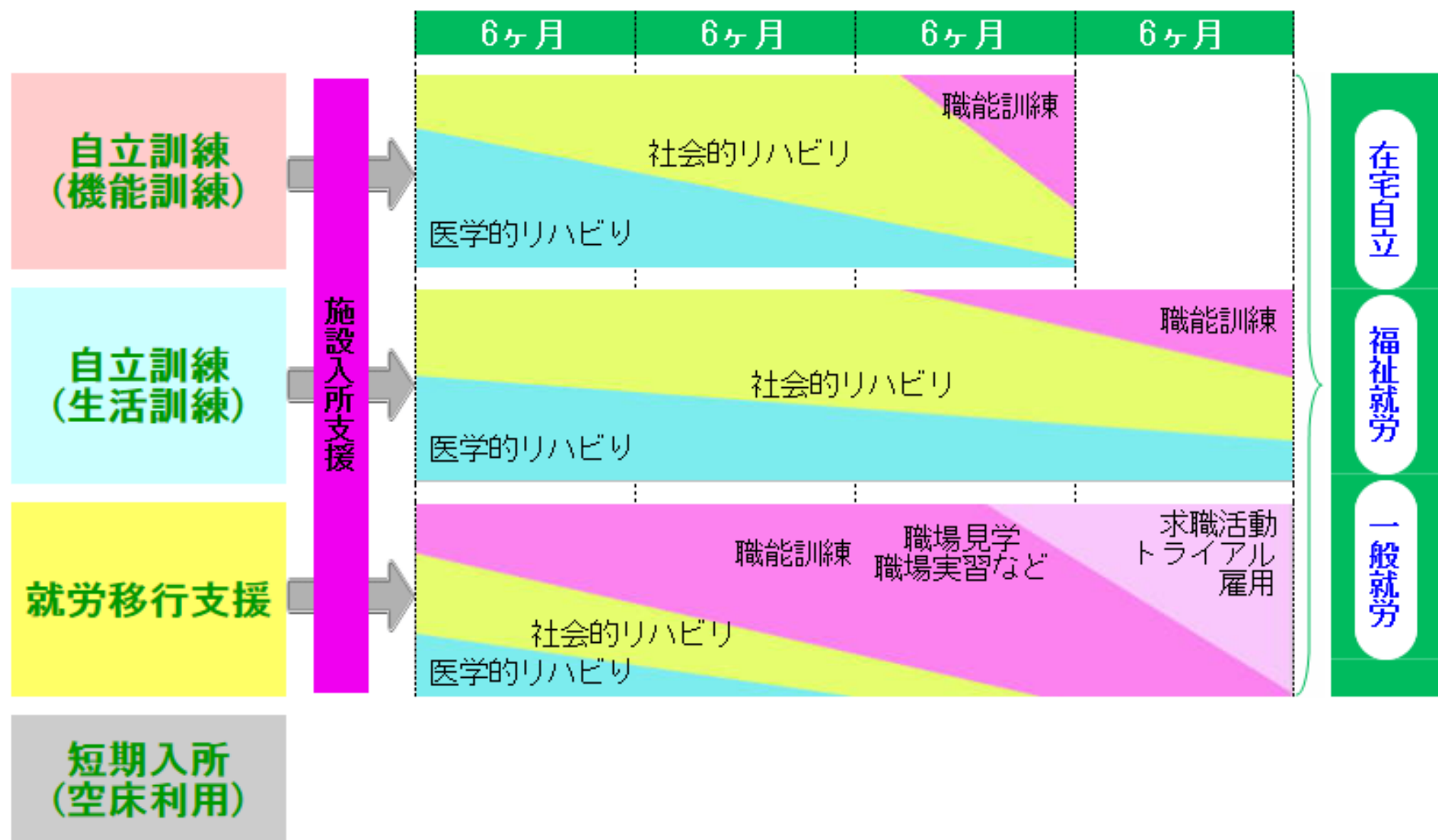
<対象>

介護者が病気の場合などにおける身体障害者

<支援サービス内容>

入浴、排泄、食事、更衣等の介護、その他の支援

日中支援…利用開始後の支援計画と内容概略



各サービスのカリキュラム

(支援計画により必要な訓練を行います。)

①理学療法 (PT)



- ・運動療法を主体に、身体機能の改善
動作能力の改善を行っています。
- ・今ある機能・能力を活用し、動作の
自立をはかります。

②作業療法 (OT)



- ・上肢機能の維持・改善
- ・認知・記憶機能の維持・改善
- ・生活動作や生活関連動作の訓練
- ・自助具の紹介・作成

③言語療法(ST)



- ・言語機能に対する訓練
- ・コミュニケーションの代償手段の獲得に向けての訓練
- ・認知機能に対する取り組み

④メモリーノート



- ・高次脳機能障害をお持ちの方を対象として、記憶の代償となるメモリーノートの記入・報告を中心に行っています。
注意力の訓練として認知プリントも行います。

⑤歩行グループ訓練



- ・歩行能力に応じて
2グループに分かれて
集団で行っています。



⑥車椅子グループ訓練



- ・車いす操作技術、耐久力等
能力を評価し、段階に
応じた車いす操作訓練
を行っています。

⑦水中運動訓練



- ・週一回、隣接する福祉センターの
室内プールにて水中歩行訓練や
水泳を行っています。

⑧市街地訓練



- ・グループ訓練などで応用力のついた方を対象に、単独でバスや電車を利用しての買い物や帰省の実現を目指します。

⑨ケア・アドバイス

- ・家庭、職場復帰にあたって住宅改修案を提示します。あるいは、社会資源の利用方法を市町と調整したり家族に対して介助方法の指導を行います。



⑩パソコン訓練



・パソコンの基礎～応用、
資格取得の為の訓練等
行っています。

⑪基礎・軽作業訓練



・協力企業様より受入れた実際の部品・材料を
加工して就職(新・復・再及び福祉)訓練を行
います。
各自課題の発見、自覚し、対応力を身につけ
ることを目標としています。

⑫縫製訓練

・組紐・ミシン作業等に取り組み、作品や商品を作成します。その作業工程がリハビリになり、退所後の生活に役立ちます。

また、利用者が一般の方々に組紐の組み方を教えて、ストラップを作ってもらい「組紐体験」を行っています。



⑬屋外作業



- ・土づくりから収穫までの作業です。作物を育て、収穫する喜びを味わいながら取り組んでいます。体力向上、趣味の拡大、集中力の向上などのために行います。

サークル活動 (ボランティアの協力による)

＜木工・陶芸・絵手紙＞

余暇支援の1つとして、手作り工芸作業を提供しています。



＜日舞＞



＜対面朗読＞



＜朗読レク＞

